

ママコムカレッジで教える際のガイドライン案

ママコムカレッジで開催して頂ける講座は「1人または複数の参加者に対面形式またはオンライン形式にてくママのマインドを整える>ことを目的として開催されるイベント」になります。講座を開催する場合に該当するガイドラインを以下に定義します。

1. ママコムカレッジで教えるための条件

NPO 法人 mama コムの本会員、賛助会員、ママコムカレッジのサブスク会員のいずれかとして年会費をお支払いいただき、NPO 法人 mama コム、もしくはママコムカレッジの活動に賛同いただける方。

2. ママコムカレッジに相応しくない行為について

講師は、くママのマインドを整える>ことを目的に自由な内容で開催することができますが、以下の行為については行わないものとします。

- 1) サイト外での活動や行為も含めて、犯罪行為およびその他の他人に迷惑となる行為
- 2) 告知内容と著しく異なる内容で講座を開催する行為（価格、内容、場所、日時を含む）
- 3) 別の営利目的や宗教への勧誘を目的とした行為
- 4) 生徒の個人としての人権やその他の権利を侵害するような行為
- 5) 事前に参加者からの承諾を得ないで参加者の肖像権やプライバシーを侵害しうる行為（写真撮影、動画配信などを含む）
- 6) 受講が参加者の安否に危険を及ぼすリスクが高いと当社が判断するアクティビティ
- 7) 受講が参加者の安否に危険を及ぼすリスクが一定程度存在し、それに関する事前承諾を参加者から得ることをせずに講座を開催すること
- 8) その他ママコムカレッジで開催する講座として相応しくないと NPO 法人 mama コムが判断した行為

ママコムカレッジでの活動を含め、過去に講師がママコムカレッジに相応しくない行為を行ったものと NPO 法人 mama コムが判断した場合は、NPO 法人 mama コムはその事実をベースに以降の講師の講座掲載をお断りする権利を持つことができ、先生はこれに一切の異議を申し立てないものとします。また、講座掲載の差し止めによって講師に生じることのある損害などについて、NPO 法人 mama コムは一切の責任を負わないものとします。

3. 講座の作成について

(1) 講座の作成から承認・公開について

フォーマットを確認の上、テキストと画像を規定の方法で提出してください講座の公開掲載にはママコムカレッジ運営事務局による審査承認が必要です。

申請の結果は、講座を作成したユーザーに対して3営業日以内にEメールで伝えられます。なお、営業日は土日祝日・年末年始の休暇を除く平日とします。ママコムカレッジ運営事務局は、講座内容および先生のプロフィールによっては、講座の公開をお断りする権利を持つものとします。

(3) 開催形式について

ママコムカレッジでは、講師が指定した開催場所に参加者が集まって講座を開催する「対面形式」とインターネット上でビデオ会議ツール・ビデオチャットツール（以下ビデオ会議ツール）を使って講座を開催する「オンライン形式」の2種類の開催形式で講座を開催することができます。開催形式は、掲載内容と実際の開催形式とに、くいちがいがないようにしてください。参加者に通知なく、開催形式を変更したり、内容を変更することは原則禁止となります。

4. 講座及び講師をお断りする場合について

以下の講座は講座の公開及び講師登録をお断りいたします。

- 1) 受講生とのトラブルなど、ママコムカレッジの講師として不適切な行為があった場合
- 2) 反社会的勢力に該当、もしくは該当するものに関係している場合
- 3) 宗教への勧誘を目的としている場合
- 4) 事前に参加者からの承諾を得ないで参加者の肖像権やプライバシーを侵害しうる場合
- 5) 犯罪行為およびその他の他人に迷惑となる場合
- 6) その他、ママコムカレッジで開催する講座として相応しくないと当カレッジが判断した行為

5. 開催場所について

公共施設など、商用目的での利用が禁止されているもしくは事前に許可が必要な施設がありますので、事前にルールをご確認の上、使用許諾をお取りください。

6. 公開後の講座内容の変更について

(1) 受講予約がない場合について

講座が公開された後も受講予約がない場合は、開催日、料金、開催場所、定員、最少催行人数の変更があった場合は実体に則した形に無料で修正・変更することが可能です。但し、それ以外のタイトル、キャッチコピー、内容、画像などの変更の場合は講座を再度登録しなおす手続きとなり、再度料金が必要となります。

(2) 受講予約がある場合について

すでに受講予約がある場合混乱や争いを避けるため、以下については原則行うことができませんのでご注意ください。

1) 金額の変更

2) 開催日時の変更

3) 開催場所または開催形式（対面形式・オンライン形式）の変更

ただし、やむを得ない理由により、開催日時・開催場所を変更する場合は、受講予約者に連絡の上、応諾を得る必要があるものとします。

7. 単発講座及びリクエスト講座受講料の設定について

受講料の設定について

受講料は、講師が自由に設定することができるものとします。通常価格とサブスク会員割引価格（割引価格の設定は自由）を表記してください。

受講料については、材料費や教材費などの講座の受講以外に発生する諸費用も含めた金額とし、講師は、やむを得ない場合を除き、現地で追加の支払い負担が生徒に発生することは極力回避するものとします。

やむを得ず生徒による現地での追加の支払いが発生が起りうる場合や、キャンセル料が発生する場合は、告知の際、受講料（参加費）の欄に、別途発生する費用がある旨を事前に記載するものとします。

8. 講座への参加申し込みについて

(1) 申し込み

生徒は、直接講師に申し込むのではなく、ママコムカレッジの申し込みフォームからの申し込みに限ります。

(2) 締め切り後やむを得ず、知り合いなどから直接申し込みを受けた場合

ママコムカレッジの講座を受ける場合、全てママコムカレッジの生徒として登録を必要とするので、必ず開催当日までに「講師に連絡済み」と添えて、フォームより申し込みをしてもらい、開催当日申し込み済みか確認をとることとします。

9. 登録料のお支払いおよび受講料の受け取りについて

(1) 登録料の支払いについて

告知テキスト・画像の提出とプレゼンにて講座申請、審査を通った場合、講師登録書を提出し、NPO 法人 mama コムへの登録料を指定の講座へ振込むものとします。振込手数料はご負担ください。入金確認後、講座の掲載となりますので、振込後ご連絡ください。

(2) 登録料の改定について

登録料の改定がある場合は、改定する3か月前にママコム HP にて告知します。

(3) 受講料の受け取りについて

受講料の受け取り方法は、講師が自由に設定することができるものとします。キャンセル料などの設定をする場合は、必ず事前の連絡で支払方法などを生徒に通知するものとします。

10. 開催と講師側の理由による開催キャンセルについて

(1) 講座開催の義務とキャンセル・中止の原則禁止について

講師は、講座の開催日程を公開したとき、責任を持って、告知した内容の通りに講座を開催する義務を負うものとします。

講師側の理由による開催のキャンセル・中止は、やむを得ない場合を除いては原則できないものとします。仮に、講師が、開催のキャンセルにあたって、定めるプロセスを経ず、予約者から、開催の実態やキャンセルプロセスについての異議申し立てが発生した場合、以降の、講座の作成・開催をお断りする可能性がありますのでご留意ください。

(2) やむを得ない場合における開催のキャンセルについて

講師は日程を公開したとき以降、やむを得ない場合を除いては原則、責任を持って告知した内容の通りに日程を開催する義務を負う事とします。万が一、やむを得ない理由により講師側から講座の開催をキャンセルしなければならない事態が発生した場合は、講座がまだ開催されていないタイミングにおいてのみ、講師が速やかに以下のプロセスに沿って対応するものとします。

- 1) 開催キャンセルを決定した時点で、ママコムカレッジと予約者全員に対して開催をキャンセルすることを伝えていただく。
- 2) 開催のキャンセルに際する返金や講座の振替実施などの一切の対応は、講師に委ねるものとし、その実施に伴ういかなる争いや損害が発生した場合についても、当社は一切の責任を負わず不介入の立場をとるものとします。

11. 生徒側の理由による参加キャンセルについて

(1) キャンセル申し出について

講師と生徒が直接やり取り後のキャンセル申し出は、講師に直接申し出ることとします。その旨を予約者にお伝えください。

(2) 無断キャンセルについて

万が一無断キャンセルがあった場合は、NPO 法人 mama コムまでご報告お願いいたします。

12. オンライン講座について

オンライン講座とは、ビデオ会議ツールを使ったオンライン形式の講座を指します。

(1) 開催できるオンライン講座の要件

オンライン講座は、ビデオ会議ツールを用いて、講師と生徒がリアルタイムでコミュニケーションを取りながら講義をおこなう開催形式であることが必要要件となります。

そのため、以下のような開催形式の講座はオンライン講座として開催することはできません。

- ・生徒に対し、予め撮影した動画を送付する、動画サイトの URL を案内するだけといった形式の講座
- ・開催日時に動画を再生・視聴するのみの講座（講座中に資料として動画を見せることはこの限りではありません）
- ・先生側から一方向にて映像・音声を配信し、予約した生徒の参加が先生側

で確認できない形式の講座（Live 配信など）

- ・生徒からの質問などのコミュニケーションを一切受け付けないような形式の講座

(2) オンライン講座に必要な環境について

講師は、講座を配信するための外部環境、通信速度等、安定してオンライン講座が開催できる環境づくりに努めるものとします。なお、PCをはじめとした各種機器、ビデオ会議ツール、通信費などオンライン開催に必要な環境は講師自身で用意し、かかる費用はすべて講師の自己負担となります。

(3) 接続サポート・トラブル対応について

講座への接続方法の案内、当日の接続に関するサポートは講師自身がおこなうものとします。講師・生徒共に当日の接続サポートはママコムカレッジでは対応しかねますので、事前に接続テストをおこない、スムーズに開催できるよう十分に準備をおこなってください。

なお、接続トラブル軽減のため、参加 URL 等の接続方法の案内は開催開始の直前ではなく、時間に余裕をもってはやめに生徒に案内するよう心がけましょう。

(4) 開催の中止について

講座開始前・開催中において、機器または通信トラブルにより講座の開催が困難な場合は、先講師は、参加者と話し合い、開催キャンセル（返金）または、別の日程にて再度開催するなど、適切な対応をとるものとします。講座中に発生した機器・通信トラブルの原因の特定、責任の所在について、ママコムカレッジは一切の判断ができかねますので予めご了承ください。

尚、参加者からママコムカレッジに対し、通信品質等に関する報告が複数回あり、改善の必要があると判断した場合、講師に対し通信品質改善についての通告、またはオンライン講座の掲載の停止をさせて頂く場合がございます。

(5) 講座の録画について

講座のプロモーション、参加者への復習等を目的として、講座内容の録画をする場合は、事前あるいは当日に参加者にも承諾得ておこなうものとし、参加者の映像・声を含むデータファイルを無断でインターネット等に掲載することがないように十分注意をしてください。

(6) 参加者のビデオ会議ツールのアカウント情報の取り扱いについて

ビデオ会議ツールは、事前にユーザーIDの交換が不要なツールを推奨します。

ビデオ会議ツールを利用して知り得た参加者のビデオ会議ツールの ID、アカウント名をはじめとしたアカウント情報は、開催時の接続を目的にのみ利用するものとし、講座終了後、他の目的での利用は禁止します。

13. 生徒とのコミュニケーションについて

生徒とのコミュニケーションとは、講師と生徒との間で、開催当日およびその前後にメール、メッセージなど、オンライン、あるいは対面で発生するすべてのやりとりを指します。

講師は、講座の開催のみならず、講義内容や準備及び事後の対応などについて、何らかしらの変更や遅延の余地が発生する場合は、生徒に不安を与えないようタイムリーなコミュニケーションを心がけるものとします。